

船舶事故等調査報告書

平成21年8月27日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2009広第143号	
事故等種類	乗揚	
発生日時	平成21年4月17日 16時05分ごろ	
発生場所	広島県広島港第1区 宇品灯台から真方位069° 3.15海里付近 (概位 北緯34° 21.6′ 東経132° 31.3′)	
事故等調査の経過	平成21年5月21日、本事故の調査を担当する主管調査官（広島事務所）ほか1人の地方事故調査官を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報	<p>船種船名、総トン数 貨物船 第一徳神丸、499トン</p> <p>船舶番号、船舶所有者等 132137、有限会社大誠汽船</p> <p>乗組員等に関する情報 船長、四級海技士（航海）</p> <p>死傷者等 なし</p> <p>損傷 推進器に打痕</p>	
事故等の経過	本船は、船長ほか4人が乗り組み、スクラップ約1,000トンを積載し、船首約2.8m、船尾約4.1mの喫水で、広島港第1区の海田地区を航行中、平成21年4月17日16時05分ごろ、浅所に船底が擦過した。	
気象・海象	<p>気象：天気 晴れ、風向 南西、風速 約3m/s</p> <p>海象：潮汐 下げ潮中央期</p>	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	<p>なし</p> <p>なし</p> <p>なし</p> <p>本船は、航路の左端の堆積した土砂に乗り揚げた可能性があると考えられる。</p>
原因	本事故は、本船が広島港第1区を航行中、航路の左端の堆積した土砂に乗り揚げたことにより発生した可能性があると考えられる。	